

《 見上げるほどの
大きさです 》

厳しい残暑に初秋のお知らせ パンパスグラス見頃です。

園内では「パンパスグラス」が見頃を迎え、秋の訪れを告げています。パンパスグラスは、ススキに似た銀白色の花穂をつけますが、それよりも大きい、2~3m程の背丈になります。大人の背丈をはるかに越える巨大な姿は、近くに寄って見上げてみたくなります。まだまだ暑い日が続いていますが、一足早い秋を感じさせる風景をお楽しみいただけます。



ぴよんぴよんサークル 撮影/2018年8月25日

◆巨大な背丈はインスタ映え間違いなし

パンパスグラスは、イネ科の多年草で、その名は「パンパス(南米の大草原)」に生える「グラス(草)」に由来します。ブラジル、チリ、アルゼンチンの草原に自生しており、『お化けススキ』の異名を持つこの植物の特徴は何と言っても草丈の高さ。並んで背丈を比べてみても面白いですよ。

イネ科コルタデア属の多年草 別名:シロガネヨシ(白銀葎)
原産地:南米(ブラジル・アルゼンチン) 見頃時期:8月下旬~10月上旬

◆趣が異なる3つの植栽スポット

園内では、全体で約500株を植栽。爽やかな秋風を感じながら自転車で回るのがおすすめです。

- ①ぴよんぴよんサークル 株数:10か所40株
園内で一番背丈の高いパンパスグラスが並ぶ場所。近くによれば、その圧倒感に驚かされます。
- ②大草原北東側 株数:49か所200株
ぴよんぴよんサークルより1週間程遅れて花穂をつけます。可愛い桃色の穂もご覧いただけます。
- ③常陸野、はまかぜサークル周辺 株数:270株
サイクリングコース沿いに植栽されているので、自転車で駆け抜けるのも爽快です。



並んで記念撮影(2018年8月25日撮影)



ふわふわの花穂(2018年8月25日撮影)

◆秋空に映える“ふわふわの穂”

パンパスグラスは、その穂の美しさも魅力のひとつ。羽毛状で円錐形の花穂は、キツネの尻尾やライオンのたてがみなどにも見えます。また、日の当たり方によって変化する色合いも趣があります。

Information

水遊び広場は、9/2(日)まで
オープンしています。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・田代
TEL:029-265-9001(報道関係者の方は029-265-9004・9005迄) FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <http://www.hitachikaihin.jp>